

96 くすのき
VOL.7

樹
友

樹友会

新宿区立高等学校同窓会

学校所蔵美術品紹介

「日本精神の象徴」 画題「サクラ」 —飯尾時春画伯の大作—



昭和63年11月2日
鳳凰国際芸術文化賞
受賞時

《経歴》

昭和17年から昭和31年までと、昭和36年から昭和41年まで、新居浜西高等学校で美術の先生として勤務されました。

また愛媛県高等学校芸術科研究会美術部門長、愛媛県美術教育研究会副会長等の外、愛媛美術会理事、光玄会代表、二光会会長等を歴任されておりました。

平成7年8月18日歿ス
享年86歳



記念会館二階会議室に飾られている大作「サクラ」は、昭和六十三年創立七〇周年記念祝品として、旧職員飯尾時春先生から寄贈されたものです。

絵は、新居浜市黒島小山にあったソメイヨシノの大木を描いておりませんが、その後の台風にて倒れ、いまは株だけが残っております。

画伯がこのサクラを描いた心境は、サクラは日本の国花で、日本精神の象徴として古来からサクラに関する文学、美術、物語等の伝説風俗に数かぎりなく表れておりますのと、古来武士道精神をサクラの花にたとえたことで、とき至れば一斉に開花し、爛漫と咲いた後は、未練なく散り果てるサクラを偲んでいたのかも知れません。

「花に寝てよしや吉野のよし水の枕のもとに石走る音」

「しきしまの大和ごころを人間はば朝日に匂う山ざくら花」

どなたが詠まれたか思い出してみませんか？

創立八〇周年を 盛大に

母校は、大正六年五月に新居浜町立新居浜実科女学校として創立され、戦後の学制改革により、今の愛媛県立新居浜西高等学校となり、現在に至っております。卒業生（会員）も二六、八八五名が巣立って行きました。

平成九年には学校創立八〇年になります。同窓会ではこれを記念して、事業を行うことを、五月・六月に開かれた常任理事会及び理事会に提案いたしました。理事さん方の賛同を得まして「創立八〇周年記念実行委員会」の設置を決定いたしました。

これから来年にかけまして八〇周年記念事業に取り組み、活動へと入って行くわけです。その折には皆さま方のご賛同を得ながら西高校にふさわしく、また県下に誇れるよう事業を行きたいと念願しております。

樟樹会事務局

表紙題字は、楢崎一光老師 写真は一富神社の一番樟（撮影：田尾忠士氏）

よき友は最高の宝

樟樹会長
世良 誠朗

(昭和26年)



せちがらい世の中であって、とかく人は”他人は関係ない“という利己主義に陥りやすい。しかしそれでは、どんなに暮らしが豊かになろうが、結局のところ孤独ということになりかねない。

「いじめ」問題に象徴されるように、物の乏しさではなくて心の貧しさに苦しめられる時代ともいえる。物が溢れている今、家族や友人との心の絆がどれほど貴重なものか、人々は痛切に感じつつあるといっても決して過言ではありません。

人間としての共感、友情をどのように育んでいけるか、——それが時代の大きな課題になっているように思えてなりません。

よき友は最高の宝であるとの思いで機関誌「樟樹」を発刊して以来、皆様から貴重な感想をお寄せいただき、今回で第七号を数えることとなりました。人間共生の時代にあつて、連帯と友好の輪を広げるような機関誌であつていただきたいと念じるものであります。

先輩のご遺徳を讃え、これを辱めないよう「西高らしさ」をモットーとして、ふる里のよりどころとなり得るよう、さらに精進してまいります。今後にわたり変わらぬ、ご教示、ご支援、ご叱声を賜りますようお願いいたします。

なお、購読料も新規申込となりますが、皆様のご理解とご配慮を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

一年を振り返って

学校長
林 加賀雄

(昭和30年)



私が、西高へ着任してから、早くも一年余が過ぎ去りました。その間、同窓の皆様方からは、物心両面にわたる、温かい御支援をいただきましたことを衷心より厚く御礼申し上げます。

そういつた御支援の中でも、去る四月十三日に開催されました、松山樟樹会総会に御招待をいただき、出席させていただいた時の感動は、一入のものがありません。総会及び懇親会を通して、同窓生諸氏と直接会話を交わす中で、本校に寄せる熱い思いを、ストリートに肌身で感じる事ができ、私自身、この一年間の学校経営について反省させられました。そして、皆様方の熱い思いを、是非、学校経営の中に具体化したなと思っております。

私のこの一年間を通じた学校経営方針は、徳・知・体の調和のとれた生徒の育成でありました。そしてこの一年間の成果は、部活動面で、文部両道にわたり、すばらしい成績を残すことができたということです。一方、大学進学面では、最後の追い込みはすばらしかったが、それまでの努力が、今一つ不足していたため、平年並みの結果しか得られなかったことを、一つの反省材料として、今後の学校経営の中に、日々の努力の大切さを自覚させ、その自覚を生活の中で実現できる生徒の育成を一つの柱として取り入れ、そのような指導を通して、徳と知を備えた生徒を育ててゆきたいと考えています。

今後とも、御支援、御協力をよろしくお願い致します。

同窓生紹介

文化面、産業界など各界にわたり活躍されている同窓生をご紹介します。コーナーです。

中萩分校のこと

弁護士、元日本弁護士連合会副会長

直野 喜光 (昭和29年)

新居浜西高に定時制の中萩分校があったのを知っている人が、分校の卒業生外で、何人いるだろうか。恐らくは皆無に近だろう。校舎は中萩中学校を使用していた。専任の教諭は一人、その後二人になった。

私は「中萩分校があった」と過去形を使ったが、何時廃校になったか、現在も形を変え新居浜市南部の若い勤労者のためその跡をどうしているのか——消息がないのでわからない。昭和三〇年代の日本経済の高度成長期の波に吞まれて廃校にいたったものと想像するだけである。

私がこの分校に籍を置いたのは昭和二十七年九月から二十九年三月ま

での一年半である。

昭和二〇年、日本が太平洋戦争に破れたとき、小学校六年生であった。敗戦と同時に中学受験準備にとりかかった。時の担任は、生徒にポツダム宣言の暗記を命じた。教育勅語を暗記させたように——。勿論のこと、中学入試にポツダム宣言に関する問はなかった。

昭和二十二年春、県立新居浜中学に入学、二年生になったとき学制が変わった。校名が新居浜第一高等学校と改まり、私達は併設中学二年生に進級した。従って、中学時代下級生がいなかった。併設中学を卒業して、新生中学卒業生と共に高校で机を並べることになっ

た。彼らは義務教育であり、授業料とは無縁である。ところが、私達は中学時代、廉価とはいえ毎月授業料を納めてきた。何となく割り切れない思いをしたものであった。

高校二年の時、校区制が敷かれ、旧制新居浜中学の仲間は西と東に分かれ、私は東に残った。そして、高校二年のとき中途退学した。昭和二十七年二月のことである。この時退学さえしていなければ「西高」とは縁がなかったであろう。

高校を中退し、二、三の会社の入社試験のため履歴書を書いたが、同一校舎で学びながら、校名が二度変わったため、学歴の欄がやたらと長くなるのには閉口した。

高校を中退したお陰で立派な人に会えた。その人は住友化学工業の下請会社の班長をしていた。七、八人を引き連れ、工場内の機械の修理や掃除が仕事であった。化学工場特有の悪臭が立ち込め、油に汚れ、誰もが足を踏み入れることを躊躇する場所があった。そういう場に出会うと、彼は自ら飛び込んでいき、配下の者にはそれをさせなかった。自らは手を汚さず、配下の者に指示さえしておればよい立場にありながら——。この人には頭がさがった。

上に立つ者の心得を身をもって教えてくれた。まだ二七、八才の

若者であったが——。それ以来四〇年余、こういう人には二度とお目にかからなかった。

このような仕事をしながら日を過ごしていたとき、昭和二十七年の夏、中萩分校で夜間の学生を募集していることを知った。受験生は五、六人いたと思う。知り合いも一人いた。どんな試験科目があったか思い出せない。ただ口頭試問で立ち往生したことを鮮明に記憶している。試験官は開口一番中退の理由を聞いてきた。反射的に「家庭の事情です」と答えると、「君達は、家庭の事情、家庭の事情というが、一体どんな家庭の事情があったか」と切り返してきた。これには二の句がつけなかった。ともかく、こうして西高に籍を置くことになったのだが、「分校」というだけあって授業の内容はかなり程度が低かったように思われた。本校から二、三の教師が来ていたが、生徒のレベルに合わせて初歩的なことしか教えなかった。



レストラン・ご婚礼・ご宴会・各種会議

リーガロイヤルホテル新居浜

〒792 愛媛県新居浜市前田町6-9 TEL(0897)37-1121
FAX(0897)37-1446



英語は白川先生という方で、小説家白川渥の弟さんだと聞いていた。非常に上手な授業をしていた。国語は中萩中学の先生で、岩波文庫の「徒然草」を一段ずつ読んでいた。先生は俳人で、山口誓子に心酔していて、ある会合で誓子から声を掛けられ、無上の喜びこの上もなしという話振りであった。どんな風の吹き回しか、弁論大会で「徒然草における無常観について」という題目で話をし、賞を受けた。

その後、鎌倉仏教を少し勉強したりしたことがあって、日本文学の底流を流れている無常観に親しみを覚え、自己流にそれらを理解できたと思えた頃のことである。もうかれこれ一四、五年も前になるだろうか、岩波文庫で「臨濟録」を読んだ。この書ほど私を魅了した宗教書は未だない。とにかく鍛えあげられた臨濟の持つ精神の強靱さに驚いた。

『仏に会えば仏を殺し、祖師に会えば祖師を殺し、親に会えば親を殺せ』とある。新しい何かを企て、その道を切り開こうとするには、仏を殺す程の決断と実行力とを必要とすることを教える。

「臨濟録」に出会って以降、中国の禅語録を手にするものが多くなった。道元の「正法眼蔵」に少しづつ歎を入れ始めたりもした。これも、「徒然草」を読み、その

言葉の端々が心に残り、時を経てふとした機会に伏流水が川床に現れるように遠い記憶を甦らせたためだろうか。

世界史は、専任の近藤寛先生が担当していた。丁度「クロムエル革命」をやっていた。が、どうしてこの革命がイギリス近代史の画期をなす「革命」なのか理解できなかった。のち大学に入り、マックス・ウェーバーの「プロテスタンティズムの倫理と資本主義の精神」を読み、やっとその理解をえた。

分校時代、近代西洋文学を読み漁っていた。「チボー家の人々」(デュ・ガール)「大地」(バーン・バック)「偉大なる道」(スメドレー)など、その後の思想形成に大きな痕跡を残すことになるものの、数点はこの時の読書から得たものである。

昭和三十一年、中央大学法学部に入学し、在学中の三四年幸運にも司法試験に合格した。この時の同期生に新居浜中学時代一年先輩であった加藤幸則君(近畿くすのき会長)がいた。私が平成五年度の日本弁護士連合会の副会長だったとき、久方振りに加藤君に会った。彼は翌六年度日本弁護士連合会の副会長、大阪弁護士会長になった。平成七年夏、募参を兼ね新居浜に帰省した折、私の著書、時事評論集「橙黄抄」を寄贈するため、

新居浜東高を訪れた。その時「旧制中学時代の建物はほとんど残っていないが、わずかに体育館の一部が残っている」と言って、教頭先生が案内してくれた。

この原稿を書いている今日は、花も散り、五月晴れの日曜日である。「分校」は高台の上にあつて、高台に昇る坂道の両脇に、みこと

人が人であるために

画家、日本工業新聞大阪経済部

伴野久美子(昭和49年)

阪神・淡路大震災とその後の活動は、人が人であるための不文律を改めて教えてくれた。それは人としてすべきことを実行する気概である。昨今のニュースをひきあいにだすまでもなく、肉体としてのヒトでなく、精神としての人を意識すると、人の尊厳がいかにぞんざいに扱われているかに思い当たる。

昨年、樟樹会から震災について書くよう連絡が入った三月末は私自身がナーバスになっていて、不遜にも興味本位なら願ひさげだみたいな応対をしたらしい。精神のスクランブルだとはいえ、心にかけてくださった同窓会事務局の

な桜並木があつた。四月の夕暮れ時、自転車を押して坂を昇って行くとき、一陣の風にあおられてまぎに「雪」を思わず花吹雪が、夕日に映える木造校舎を覆い隠したのを、昨日のように思い出す。今は「分校」の木造校舎は取り壊され、立派なコンクリート造りに生まれかわっていた。

方々にこの場を借りておわび申しあげたい。そしてそのことが夏を過ぎるころにひとつの心のつながりに発展していくことになった。編集担当の近藤氏が経営している西高の近くのハイロンク書店に、ボランティアのつながりで支援している会が制作した長崎の被爆者の話を朗読したテープを置かせていただくことになったのだ。また別の書店もご紹介いただいたとのこと、感謝している。

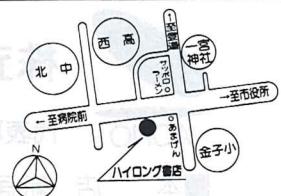
さて、被災後、三週間、三カ月のことは昨年書かせていただいたので、その後をお話したい。弊社が協力している社団法人大阪総合医学・教育研究会による「子ど

ハイロンク商事株式会社

ハイロンク書店

新居浜市一宮町2丁目1-41 TEL(0897)33-2932

代表取締役 近藤博司(普・S44年卒) 取締役 近藤昌子(女・S15年卒)





もの心の相談室」(フリーダイヤル0120・567・848)は現在も相談が続いている。昨春秋、知人の娘さんが二十一歳という若さで自殺してしまったとき、私自身も打ちのめされて懇意にしていただいてる三島先生に電話をしてしまった。被災地では自分が頑張らなければというような、真摯な気持ちをもつ若い女性が、先の見えない状況に心を乱し、電話をしてくる——といわれた。個人では、なす術もない状況なのだ。今はできることしかやれないといいきかせるしかない。

この心の相談室は今新しい展開を迎えようとしている。昨春秋、弊社は「新生・阪神経済——復興を支える企業群」という本を出版した。その取材で企業をまわろうち、心の相談室に近い話を度々聞くことになった。実は子どもがはじめをうけている、大学進学をしないで職人になるといわれたとか……。一流といわれる企業でいい仕

事をしてる人に顕著で、家庭を顧みなかったからだと自信を喪失している。これは私だけでなくほかの記者も同様だった。同研究会の富田所長はこのあたりの専門家で、父性の復興こそが日本社会で重要だと提唱している。弊社では同研究会にお願いで企業研修「父親塾」を開こうとしている。紙面で報告するなどして、優秀な社員に心おきなく仕事をしてもらえ家庭環境づくりの処方を提供したいと思っている。

画家として震災は、自分が何をしたいかをみつげさせてくれた。二年前、目の見えない子どもたちの作品展「さわって見よう展」に賛助出展したときから心にひっかかっていったことなのだが、具体的なイメージをつかめたのは震災による転換だ。ガレキの中で行った展覧会。出展作はそれまでの作品概念の延長上にありながらも、もやついたものがふつきました。緊張感がある、あなたの原点になるべき作品だとモダンダンスの師、藤田からもいわれた。

美術家である以前に、自分でやることを大事にしたい。そう思うと仕事もその方向に恵まれていった。ことに喜ばしいのは、大阪・南港のワールドトレードセンター三階中村歯科の壁画が、子たちにさわってもらえていること。今制作中の作品は技術供与いただいで

る大阪府立産業技術総合研究所へのお礼奉公。見学に来た子どもたちにも手だけでなく体中で触れてもらえるようなものに、と思つてゐる。

樟樹会会員名簿の表紙制作のお話も世良会長からいただき、先般印刷にまわしたところ。ご感想な

スライド付トランペット演奏は インターネットに乗って

音楽実験工房プラクティカ・ムジカ・スタジオ主宰

曾我部清典(昭和46年)

私が新居浜西高等学校を卒業して、東京で生活を始めてから、もう25年になります。先日、高校時代に教えていただいた先生から定年退職の通知を頂き、時の過ぎる速さに驚いています。振り返れば、高校二年生の時に音楽家を志し、2年間の浪人生活を経て、東京芸術大学に入学を許されました。在学中から多くの演奏団体に参加させていただき、卒業後今日まで演奏活動を続けています。そのような活動の中で自分の興味の対象は、金管アンサンブルと現代音楽のソロ及び室内楽に収束してきましたようです。

そのうちのひとつ、金管アンサンブルは「上野の森ブラス」というグループでの活動です。芸大時代の同級生を中心に組まれたこの団体は、卒業後しばらくは10数名で活動していましたが、1986年から5人のメンバーで活動しています。私はコンサートマスターをやっています。いわゆるクラシック音楽の、因習を少しでも変えてゆきたいという考えから、コンサートは暗譜で立つて演奏します。指揮者がいて、燕尾服を着、譜面台にある楽譜を演奏するというスタイルは、私には向いていないのかもしれない。当時の流行であ

ど聞かせただけであればうれしいです。

最後になりましたが、被災地にお心を寄せてくださっている皆さまにお礼を申し上げます。そして、被災地は、被災者は、まだまだです。風化させないでください。



株式会社 アオノメガネ

代表取締役 青野 泰三 (昭和32年)

■本 店 新居浜市港町1-6 TEL(0897)34-5566 FAX(0897)32-7070
■西の端店 新居浜市中萩町2-60 TEL(0897)43-1234 FAX(0897)44-5500

つた長髪にラップスボンを穿き、ビートルズを気取っていたのかも知れません。指揮者のいいなりに なって音楽を演奏するというスタイルにはなじめなかったという事でしょうか。そんなグループも年間約40回の国内の演奏会のみならず、外務省の派遣により、2度の海外公演ツアーを行っていました。今年3月には東京文化会館で前代未聞オールリクエストコンサートと題して、101曲の私どものレパートリーからお客様のリクエストにお応えするコンサートを開きました。また、CDは以下の3枚をリリースしています。

- 上野の森ブラス/ブラスアンサンブルの楽しみ TOCV9219
- 上野の森ブラス/ブラスファンタジア I & II TKCA-70292
- & TKCA-70299

このような活動を評価していただいて、この春には日本吹奏楽学会から第6回日本吹奏楽アカデミー賞を頂きました。

そしてもう一つは、現代音楽の室内楽です。近藤譲という日本を代表する現代作曲家との出会いは私の音楽感を底辺から揺さぶるものでした。惜しくも解散してしまいましたが、アンサンブル・ムジカ・プラクティカのメンバーとしての10年間は、私の演奏家人生の肥やしになって今も生き続けています。初演の作品の数は百曲をは

るかに越え、武満徹氏や湯浅譲二氏、マイケル・ナイマン氏など、音楽史に残るような作曲家の作品が生み出される瞬間を共有できたことは、大きな喜びでした。また、海外の作曲家の作品を初めて演奏する際には、推理小説の犯人探しのようない興奮を憶えました。

このような二つの活動を続けながら、最近ではソロ活動に重点を置いていきます。私自身の考案によりますスライド付トランペット（ゼフェロス）は多くの作曲家から注目を浴びており、次々と新しい音楽が私の周りで生まれつつあります。昨年だけでも、9曲の新しい作品が生まれました。

独奏活動のうち一つはパイプオルガン奏者松居直美とのデュオリサイタルで、1995年11月に東京の霊南坂教会で第1回目を行いました。このコンサートの模様は朝日新聞や音楽芸術にも取り上げられ、「息の楽器トランペットとオルガンの様々な現代の作品を好演。シリーズに期待。」とのご講評を頂きました。次回は今年12月6日に川口リリアホールにて行います。同窓生の方々にもお運び頂ければ幸いです。

ソロリサイタルといたしましては、最近では1994年12月大阪、1996年1月東京文化会館と行いました。その演奏会評は、音楽の友、音楽芸術、パイパーズ、バ

ンドジャーナル誌に取上げられ、「曾我部はこれだけの先端プログラムを振る舞って、ヴェンテュア的な構えや気負いなどはほとんど見られず、いずれにも等距離の平然たるスタンスを感じさせるところ、これまでのトランペッターには類がない。」(音楽評論家、上野晃氏評)とお褒めの言葉を頂きました。

今年の主な活動といたしましては、上野の森ブラスの年間約40回の公演をこなしながら、先ほど触れましたパイプオルガンとのデュオリサイタルの他に、6月16日には日本トランペット協会主催のトランペットフェスティバルのメイנגストとして、邦人作品4曲によるリサイタルを行います。8月3日には水戸芸術館で中川俊郎作品初演。10月15日京都ドイツ文化センターで、コンピュータを駆使して映像を伴った中村滋延作品を再演。他にも秋は新作初演が、何曲か予定されています。

この特徴の異なった二つの活動について、言い換えれば、上野の森ブラスは音楽を愛する「聴衆」のために、現代音楽は「自分」のために行っている活動といえるかもしれません。ですが、現代音楽



にしても、難しいことをやって聴衆を砂漠の真ん中に放り出すようなコンサートは私には出来ません。無心になって聴こえてくる音楽に集中して頂ければ「共感」の思っています。抽象画や前衛書道、または華道を見る様なつもりで、聴いて頂ければ幸いです。

ソロ活動の拠点として1994年にプラクティカ・ムジカ・スタジオを開設いたしました。自作の楽器ゼフェロスやコンピュータを駆使して新しい音楽の領域拡大と啓蒙に努めています。今後は、CD制作や、トランペットの教則本、作品の編集・出版など、インターネットを使って海外へも発信してゆきたいと思っています。

ご案内
土居町ユーホール
八月十日(土) 夜
コンサート開催
皆様のお越しをお待ちしております。

内科・循環器科 (往診応需)

松原町 **加藤医院**

松原町12-44 TEL 43-7068

院長：加藤豊雄



美術部

弓道部

部活動の歩み



全員でつかんだ勝利 〈弓道部〉

弓道部は千種忠雄先生、近藤都先生、そして藤原清郎先生の指導のもとで一年生二三名、二年生十八名、三年生十名の計五十一名が弓道場で日ごと練習を重ねているのである。

弓道は不思議なスポーツであ

る。ただ的に当てればよいだけなのに、その当てるのがなかなか簡単にはできないものなのである。まず精神力が半端でないぐらいに必要とされ、不安や疑い、そして迷い等があるとそれらは全て射

形に現れ出てきてしまうのである。また、日ごと調子の良し悪しに変化してしまい、上手になっていくのかさえ定かではないような、憂鬱な日が続くことも結構ありがちなのである。よって、ひとつひとつの動作を丁寧にし、かつ地道な努力の積み重ねをすることが、鍵をにぎってくるのである。

その苦難の道を乗り越えてか、最近の成績を掲げると、昨年には、当時三年生の越智康介君が個人で四国大会、全国大会へと出場したのである。今年も現在三年生の青木英史君が、個人で四国大会へ、そして女子団体が県大会で優勝し、四国大会、全国大会への出場となったのである。

大きな舞台になればなるほど自己の精神との戦いと言っても過言ではないだろう。それにいかに打ち勝つか、それが勝敗の境い目なのである。

これから先、過去の伝統を受け継ぎながら仲間と協力し、私心をなくして、ただひたすら無心に弓を引くこと、すなわちどれだけ自己に近づくことができるか、ということに目標を置いて頑張っているのみである。

大好評発売中

設計・製造・管理まで、トータルシステムを実現するCALS指向の兄弟ソフト

汎用CAD/CAM **実寸法師** Ver.2.5

カードと図形の統合ソフト
キャード

CAD

開発元

株式会社タイフ

愛媛県新居浜市坂井町2-3-17
TEL: 0897-32-9200

取締役開発部長

近藤 健司 (普59年卒)

作品は青春の記念碑 〈美術部〉

新学期が始まり、校舎のあちこちに新入部員勧誘のポスターが目立っています。我が美術部もここが腕の見せどころとばかりに、「河は山から涙は目玉から、歌はあなたの心から―来たれ美術部」、

「寧ろ鶏口と為るとも牛後と為る莫かれ 美術部ってーあやしい集団みたいですけどオ本当のところ見て確かめよう。大丈夫。来たれ美術部。」といったかなり文学的表現の濃いポスターが貼られています。幅広いセンスの持主の集団といっても過言ではありません。時にはデッサンの手を休めて、「人は何の為に生きるのだろうか」とか、「昨日の日曜美術館の番組、見た？」等々、さらに話が弾んで、

教育論、宇宙論へと際限なく話が広がるサロンとなります。

さて、美術部の活動は文化部から適当に制作をしているという予想に反して、かなりハードな活動をしています。校内の壁面に五十号の油絵、パネルのデザイン画、

モザイクの共同作品が飾られています。一枚の作品は三カ月、半年以上の時間が費やされたものばかりです。朝六時に登校して、三カ月位かかって仕上げ、県展に入賞した作品もあります。しかし何よりも、真白いキャンバスに青春のページを表現できた喜びが伝わってくる作品ばかりです。時には、表現意図が分からなくなったり、技術が伴わなかったり、学

感は何事にも替えられないものでしょう。一枚の作品は青春の記念碑といつていいでしょう。

実際の活動状況を紹介します。

現在、部員は十六名で、男子部員が二名、活躍をしています。新入部員の三名は只今のところ、木炭で石膏デッサンに励んでいます。九月にある西高祭に向けて、五十号の大作にも取り組む予定です。西高祭の展示が終わるとすぐ県展、高校文化祭出品に向けて、制作により拍車がかかっていきます。去年度は県展イラスト部門で推奨、高校文化祭で優秀賞を得ました。最後の作品制作は一月にある東予地区展のものです。そして、美術部独自の秘かな楽しみとして「美術部誌」編集で一年間の活動を締めくくります。

成した成就

春休みに制作した、「新居浜生

涯学習」のポスター作品が一位に選ばれて、印刷され、市内各所に掲示されています。

美術部員の活動は地味な存在ですが、厳しい受験勉強に埋没しないで、高校生活がより豊かで、充実したものとなるよう願っています。

新居浜生涯学習大学
高齢者生きがい創造学園
市内各公民館

TEL 0897-35-2981

生涯学習
生涯学習
生涯学習
生涯学習



アーティスト
心の自由人たちへ



日野画廊

GALLERY HINO

日野 功(昭和36年)

〒792 愛媛県新居浜市中須賀2-3-37
PHONE(0897)32-5551

母校の概況

NIHAMA-NISHI

NIHAMA-NISHI

新鋭コンピューター導入

情報化時代に対応して、第二棟三階の教室にコンピューターが導入されました。情報教育の授業等で大いに活用されています。



盛況の定時制公開講座

定時制課程に単位制が導入され二年目となりました。今年度の一

般開放講座は、三科目を開講、「水墨画入門」に十六名、「楽しい英会話」に十三名、「愛媛の歴史」には二名の年令も四十才から七十二才までの方が、早くから登校し、生徒と共に非常に熱心に学習されています。昨年は十名の方が校長先生から終了証を授与されましたが、今年は今員授与の勢いで励まれております。

厳しい入試状況の中、輝かしい実績

九六年入試は受験者が減少したにもかかわらず、センター試験の出願者は過去最高を更新した。その背景として、就業に対する不安定性や、女子受験生の増加、地元志向などが、国立大学人気を呼び戻していること。センター試験利用の私立大学の増加や、センター試験科目軽減などの、入試の多様化などがあげられる。一方、志願者が減少した私立大学も目立つた。このように難易度の変動や、多様化された入試形態など、厳しい入試状況が続いている。

こうした中で、生徒たちは西高

の伝統を受け継ぎ、さらに飛躍させるべく努力し、輝かしい成績を収めている。

最近三か年の総合格者数と、大
学別合格者数の一部をここに紹介する。

	6年	7年	8年
国公立計	257	287	226
私立計	412	498	498
北海道大	2	2	4
東京大	5	4	2
京都大	5	1	1
大阪大	8	12	6

	6年	7年	8年
岡山大	14	25	15
広島大	12	15	7
香川大	9	10	14
愛媛大	50	53	46
九州大	10	8	9

数字は過年度卒も含むのべ人数

〈年間行事〉

3	1	12	9	7	6	5	4	月
19 3 1	29 8	20 2	20 11 2	19 3 1	26 1	10	17 8	日
3学期終業式	卒業式 学年末考査(7日)	3学期始業式 3年年末考査(31日)	2学期終業式 期末考査(6日)	2学期始業式 運動会 西高祭	1・3年生期末考査(5日) 2年生修学旅行(6日)	1学期終業式	1学期始業式、入学式 1年生集団宿泊研修 (19日大洲青年の家)	行事

桑原運輸株式会社

代表取締役 桑原 征一

新居浜市西原町3-2-1 TEL (0897) 35-1111
FAX (0897) 34-2334

弓道女子団体 31年ぶり「歓喜」

バドミントン 女子団体連覇

サッカー 南宇和を倒し決勝へ

五月三日から六月三日にかけて、県高等学校総合体育大会が松山市を中心に開催され、本校からも一六二名の生徒が参加し、各競技で活躍した。主な結果は以下の通り。

【陸上】

・近藤優子 やり投 2位 41m68
(四国大会出場)

【バスケットボール】

・女子1回戦 新西52-43伊予
2回戦 新西56-61宇東

【バレーボール】

・男子1回戦 新西2-0松商
2回戦 新西0-2新田

・女子1回戦 新西0-2伊農

【バドミントン】

・男子団体 新西3-0聖陵
1回戦 新西3-2松中

・2回戦 新西3-0松西
3回戦 新西3-1新工

・準決勝 新西2-3新田
決勝 (四国大会出場)

女子団体

・2回戦 新西3-0松西
3回戦 新西3-0新東

・準決勝 新西3-0松東

・決勝 新西3-0新田
(二年連続四度目の優勝、四国・全国大会出場)

・男子個人シングルス 全国大会出場

・女子個人シングルス 矢野 1位(四国・全国大会出場)

・女子個人ダブルス 大中・近藤 1位

・松田・一色 2位 (四国・全国大会出場)

・女子個人シングルス 大中 1位(四国・全国大会出場)

・近藤 2位(四国・全国大会出場)

・松田 3位(四国大会出場)

【卓球】
男子団体 新西3-1松中

・1回戦 新西3-1丹原
2回戦 新西0-3新田

【ソフトテニス】
男子団体 新西3-0北条

・1回戦 新西1-2八浜
2回戦 (四国大会出場)

【ハンドボール】
1回戦 新西32-13今工

・2回戦 新西13-20松西

【サッカー】
2回戦 新西2-0吉田

・準々決勝 新西3-0大洲
・準決勝 新西2-0南宇
・決勝 新西0-3新工
(四国大会出場)

【柔道】

男子団体

・1回戦 新西0-4松東

【剣道】

男子団体

・1回戦 新西0-5松東

【弓道】

男子団体

・予選 6位
準決勝(リーグ) 新西10-11松工
新西11-14松東
新西8-11新工

女子団体

・予選 8位
準決勝(リーグ) 新西8-3今南
新西12-8済美
新西11-4新商

・決勝(リーグ) 新西10-9松工
新西11-9今南
新西12-11松北

3戦全勝で31年ぶり優勝
(四国・全国大会出場)

男子個人 青木英夫 3位(四国大会出場)

【登山】
男子5位
【ダンス】
6位

平成八年度の教職員異動は次のとおりです。

教科	転出者	転入者	前任者
教頭	高橋正明	退職	高瀬一秀
国語	村上宏子	小松	宇東
地歴	西田裕二	川江	尾藤義久
数学	横川佳久	三島	村尾淳
理科	井出晃久	宇養	白井千聡
英語	越智崇詞	退職	桶武志
保健	渡辺和人	西条	野田隆
家庭	佐々木利夫	川江	御手洗明彦
事務	青木是樹	退職	龜井弘任
	秦鶴鳥	退職	藤田博子
	武智優子	退職	新工
	川本美江	土居	三島
	石川昭子	南宇	勇我孝信
	水易早苗	退職	佐伯康晴

十六名の同窓生が 母校の教壇に立つ

(氏名)	(卒業年)	(教科)
林 加賀雄	S 30	校長
加藤正義	S 35	保健
斉藤美智子	S 39	実習助手
浦川朱美	S 42	家庭
津村和芳	S 46	国語
石田伸一	S 46	地歴公民
品川雅司	S 48	理科
松木一明	S 48	英語
河上由紀代	S 49	実習助手
坂上 仁	S 50	保健
中川文生	S 51	数学
村尾 淳	S 52	地歴
岡田 緑	S 52	養護
近藤千晴	S 54	事務主任
永易孝規	S 60	地歴公民
五味 稔	S 61	数学

皮膚科・泌尿器科

中山皮膚科クリニック

中須賀町(東予信金西入る) ☎32-9062 院長 中山恵二(昭44年)

新居浜の動き

Niihama



小野基道翁

小野基道翁の世界

名誉市民であった小野基道翁（1904～94）が11月10日に逝去され、12月2日、市民葬がしめやかに挙行された。ここに謹んで哀悼の意を表し、そこで翁の業績を追ってみた。

「小野基道随筆集」は市医師会が先生の業績をたたえ昨年（95年）暮れに刊行されたもので、市民に再認識されたところでもあります。はじめの著書「よもくり傳」の書出しは、大正6年3月31日（註）同村の3人の先輩に伴われて、県立の中学校へ入学するため、磯浦越えて、西条へ行くことになった。…から始まっている。

ここには下宿生活、町の様子、授業、恋愛、実におおらかな青春時代を博覧強記に描写している。現在は4車線の県道で、30分ほどの距離だが、当時は道らしきものがなく、砂浜を草履で歩き半日はかかった。西条中学校に入学するも、東予市から以東川之江市までの100名の入学しか許されず、高津村から希しくも各学年に1名ずつの5名の中学生を出したことは開闢以来、この5名が4月1日の入学式の午後、写真館で記念撮影している。1979年編纂の名簿によると、先生と同期の西条中学22回生は57名であり、現住所が新

居浜の方が17名、西条が19名でした。

以後も新居浜からは例えば40回生（昭和15年）125名（森清元代議士外）の内55名43%も占める多くの先輩を輩出している状況になったのである。

この伝統ある現西条高校は明治29年4月（1896年）に愛媛県尋常中学東予分校として開校し、西条中学、戦後西条女学校と合併し、北高に西条藩陣屋跡の門を維持し、昨年の百周年には盛大な式典をしている。「いま拓く蒼々の新世紀」を統一テーマのもと、記念行事が挙行された。その中に記念庭園として中庭に、中萩出身の十河信二先生の句碑「待たるるや庭の桜の咲く春を」が「道前庭訓」（質実剛健、文武同道、気品と清楚）と共に造られていた。

政ごとより医を

卒業後は北大の医学部へ入学するのだが、病気の為中途、東京で父（寅吉代議士）の看病により回復、改めて日大精神科へ入学し、卒業後医師となり、研修医師を4年務め、昭和10年郷里に今の住居大工場の所にあつた倉敷絹織新居浜工場に入社、（昭和18年）同所に残り大日本麦酒社員（昭和

（注）こち「此方」①こちら②わたし、われ。（広辞苑）

和18年10月）又も新居浜化学そこで戦後初代の労組委員長その後取締役、同嘱託、住友化学嘱託（昭和38年）同再嘱託（昭和41～61年）にと工場医を50年余り続けた。その時々、エピソードを拾ってみた。

実行の人

昭和10年10月第8回産業衛生大会で、人間尊重の思想に共感し、医師の任務は労使間の問題にとらわれる事無く、「人間の健康保持にあるのみ」の感じをもちはじめた。

その2日目、関係者による支那料理の会食があつた。タバコの煙が立ちこめているが誰一人窓を開けようとしなない、これが環境衛生の大家の会なのにおかしいと感じ、私は急いでボーイに窓を開けさせた。（世界禁煙デー5月31日は平成元年に制定された）

ところで随筆「工場医30年」の冒頭には世界保健機構（WHO）の健康の定義が詠まれているので付記します。

○健康とはただ病気や虚弱でないというだけでなく、肉体的、精神的ならびに社会的に完全に良好な状態である。

昭和31年より61年の30年にわたり新居浜市医師会長を務められ、

清 酒

美人

東陽酒造株式会社

愛媛県新居浜市喜光地町2丁目9番13号
TEL (0897) 43-6004
FAX (0897) 43-7463

（平44部）二恵山中 発 5809-56 登（6人西金部 原 眞人（昭和40年）

それに付随する役職も15を数える。その中に新居浜保健所運営協議会議長もあり、昭和51年に突然新居浜保健所の廃止計画が新聞発表された。それから議長としての苦勞も大変だったが、廃止計画を中止させ、工業都市に相応しい保健所を協議会で提案し、平成2年に県病院脇に新築移転できたのである。しかし地域保健法が9年4月より施行され、保健所の統廃合が検討されようとしている。

翁は医療関係以外にも各種公職・役職を50余りこなされた。とくに「人に喜ばれる事はするが、人にほめられる事はしないようにする」との信条を市民のためにいかに発揮され、公衆衛生の向上、地域生活文化の発展に尽されこれほど活躍された方がいた

だろうか。また号を孟父として「よもくり伝」の他「伊予のあじ」「ゆうもあ交友録」「小野寅吉」「伊予の雑魚」「別嬪」などの著書は、どれも新居浜に関係したあじわい深いものばかりです。奥様はお元気に著書に囲まれ想い出と共にお過ごしなされていらっしゃいます。

美しい都市環境をつくる



住友金属鉱山(株) 別子事業所 情報システムセンター

新居浜市都市景観事業は、市民による、潤いと美しいまちづくり事業として提案され、平成4年度に創設されました。

対象は、平成4年1月1日から7年7月31日までに完成した建築物で優れた景観形成に寄与しているもの（公共のもの、広告塔など除く）です。あなたの町に調和したデザインや色彩、敷地に緑地があり、地域のシンボルになっている建築物はありませんか。それがある建築物はありますか。それがある建築物かもしれません。優秀賞を紹介します。

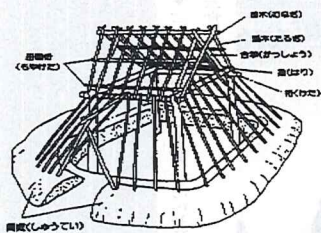
- 7年度/アークヒルズ中村(中村3-18)、住友金属鉱山(株)別子事業所情報システムセンター(惣開町3-5)、伊藤整形外科クリニック(郷1-15)、6年度はなく5年度/マルゴシ洋品店(西町3-14)、尾部工業(株)本社屋(菊本町2-14)、スミメックビル(新田町3-14)、4年

度/プリベ石川(中須賀2-13)、ミーナス北泉(北新町3)、リーガアクアガーデン(前田町6-9) 特別賞・別子記念図書館(北新町10-1) 以上10件

弥生文化へタイムスリップ

親子が参加して竪穴住居造り、赤米を試食しながら弥生人の生活を体験しようとする、ジョイント企画を日本建築学会四国支部と新居浜建技労が初めて実施します。

- ご参加下さい。
- 日時/96年8月18日(日) 10:00~16:00
- 場所/市民の森(船木長野山)
- 申込/切/7月20日(土)
- 問い合わせ/ゆにて設計 白石まで TEL 33-3028



伊庭貞剛の業績をミュージカルに

会報五号で、伊庭貞剛翁を紹介した。伊庭翁が赴任した明治二十七年当時の赤石山系は、煙害で緑が奪われ索漠としたものだった。この光景を目のあたりにした伊庭翁は、「この山を緑にもどす」と誓ったという。

着任早々に、大造林計画が企てられ、積極的に計画が推進された。別子の山には、徐々に緑がよみがえっていった。現在では、当時をしのぶことができなほどの緑の山にのみがえっている。

今回N.F.F(新居浜健康文化友の会)が、この伊庭翁の業績を讃え、ミュージカル「銅山(タカラ)こそあなた」を上演した。六月十六日、新居浜市民文化センターでの公演には、多くの市民が詰めかけ、大熱演に、大きな拍手が送られた。出演者は、新居浜近隣から応募した方々で、下は五歳から七三歳のお年を召した方まで、ずぶの素人ばかり。週三回の猛稽古はつらかったことであろう。稽古の甲斐あって当日は素晴らしい演技を披露された。時のいたずらと言いか、四月二五日、福祉会館で足尾銅山の田中正造の「亡国の構図」が公演された。

コンピューターボール

ボール オオクラ

住所 新居浜市船木4616番地
電話 (0897)41-3121(代)

本部・支部だより

本部

《平成八年度事業計画》

▼四月一八日 樟樹編集委員会
(第七号編集と原稿依頼先について)

▼四月二六日 会計監査(平成七年度会計帳簿類)

▼五月一五日 常任理事会(◇平成七年度事業報告 ◇平成七年度会計決算及び監査報告 ◇役員改選 ◇平成八年度事業計画案審議 ◇平成八年度予算案審議 ◇創立八〇周年記念事業実行委員会設立 ◇その他)

▼五月三〇日 樟樹編集委員会(原稿/切校正作業)

▼六月四日 理事会(◇平成七年度事業報告 ◇平成七年度会計決算及び監査報告 ◇役員改選 ◇平成八年度事業計画案審議 ◇平成八年度予算案審議 ◇創立八〇周年記念事業実行委員会設立 ◇その他)

▼六月二〇日 樟樹編集委員会(校正作業)

▼六月二四日 常任理事会(◇総会開催について打合わせ ◇議事

内容・運営方法・会員券の販売・招待者・チラシ・ポスター等)

▼六月二七日 樟樹編集委員会(校正作業)

▼七月一日 理事会(◇総会開催について打合わせ ◇議事内容・運営方法・会員券の販売・招待者・チラシ・ポスター等)

▼七月四日 樟樹編集委員会(最終校正作業)

▼七月一五日 樟樹七号発行

▼八月二日 常任理事会(◇総会準備打合わせ)

▼八月三日 樟樹会総会及び懇親会(場所/リーガロイヤルホテル新居浜、時間/一七時三〇分から)

▼八月二日 常任理事会(◇総会準備打合わせ)

▼八月三日 樟樹会総会及び懇親会(場所/リーガロイヤルホテル新居浜、時間/一七時三〇分から)

▼八月二日 常任理事会(◇総会準備打合わせ)

▼八月三日 樟樹会総会及び懇親会(場所/リーガロイヤルホテル新居浜、時間/一七時三〇分から)

▼八月二日 常任理事会(◇総会準備打合わせ)

▼八月三日 樟樹会総会及び懇親会(場所/リーガロイヤルホテル新居浜、時間/一七時三〇分から)

▼八月二日 常任理事会(◇総会準備打合わせ)

▼三月上旬 卒業式において同窓会賞授与



平成七年度総会・懇親会

支部

松山樟樹会第4回総会について

松山樟樹会会長 船田薫

松山樟樹会も昭和62年に設立され、10年目を迎え、平成8年4月13日に第4回総会を10周年記念として開催いたしました。

本校より世良同窓会会長や林学校長他多くの方々に来て頂き、また、同窓生などによるマンドリン演奏なども行い、懐かしい友との久しぶりの出会いを喜びました。



第4回松山樟樹会総会

当日は、「松山くすのき3号」の発刊を予定していましたが、印刷の都合で間に合いませんでした。7月には発送できる見込みです。

松山樟樹会も今後は、年1回位は幹事や親しい友人などを集めて懇親会を行ないたいと思っております。今後ともよろしくお願いいたします。

来年は母校創立80周年にあたる年でもあり、同窓会のお一層の充実を期待しておりますし、松山樟樹会としても努力して参りたいと思っております。皆様方の暖かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、母校のますますの発展と同窓生の方々のご多幸を合わせ祈念申し上げ、ご挨拶いたします。

— 総会及び懇親会の案内 —

日時 8月3日(土) 総会 17時30分より
18時30分から (当日受付ます)
懇親会
場所 新居浜市前田町 リーガロイヤルホテル新居浜
会場 3,000円
費

会員からの便り

人生再出発の糧として

元同窓会長 下村 隆勇(昭和30年)

昭和三〇年卒業の同志! 二九会の諸姉姉、人生六〇年を迎えるにあたり、蟹泡集を抜萃して、高校時代の志を思い出し、折り返し点をターゲットからゴール迄有意義な人生を全うしましょう。

くめよかし

見返れば恋もなげきも笑みもあり

これも三年の夢のまた夢

述春情 平

陋屋寒燈独不眠

惘何事也思春輩

佳人不想汝弱若

勸君更發一本便

親睦記念文集 蟹泡集
仮之序代 浩

それ天地は万物のかりのすまへる宿なりと故人はすでにいいけるが仮の宿なる樟陰に悪友どものよけてより弁当を食ふその外に筆取ることの楽しみを人さまざまにおぼえこみ深き目当はなけれども学びのわざのひまひまにノートのはしを引き破りはかなきおもいの数々を川端柳に漢詩になにくれとなくつづりしが人間人生六〇年天のうちよりくらぶれば夢まぼろしのごとくなるその人生のわり頃これも昔若かった恋はあさんと伴々に打ち見て古き良き日々を思い出するによき種とあつめて見たる十余章いづれを見ても文芸の香はあるかなきかにて冷汗三斗のものなれど色濃くのこる若き日のあとを読む人

虎に応ふ 平

我不取笑汝醉狂
尿意良又便意良
宣隊共同便所中
警官去最早不來

汝何を愛すべきか

常に汝の鞭を愛せよ ジョンソン
常に汝の無知を愛せよ ソクラテス
常に汝の夢地を愛せよ タイラー
常に汝の無恥を愛せよ ジョー

題々二
答案は 真白きままに

赤き目は
うつろに開く

失わん単位想えば

我知らず熱き涙が。

ひとしきり

窓の外には

肌寒き雨：煙る雨

オオ そはVery

much 悲しくも

落つる 涙雨

散月十一月

編集後記

ともあれかくもあれ少しねじのほどけた奴か、くぎの抜けた奴にしかできない仕事、それがこの蟹泡集の編集です。

幸いに、多くの方々の方々の支持冬休み前の数日筆耕に数名の女子の方の来校を得てやっと上梓することが出来ました。

何といっても西高は我等の母校に

違いありません。そこを出るにあたって、何かよき思い出のものを思うのは至って自然なことであります。

このささやかな小刷誌も又皆さんの思い出のよすがとなるものも一環に加えられるならば編集等の喜びこれにすぎないものはありません。ふざけていると思われてもかまいません。ただここには、我等のまた未熟なユーモアとウィットがあるだけなんですから。

しかし勿論—こんなことは皆さん先刻御承知のことでしょうね。

以下略

販価 オリンピック焼き六個の

市価+α

この文集は次の諸姉の絶大なる協力によって成ったものであることを附記して感謝の意を表したいと思えます。

国田敏子、佐々木玲子、森良子

吉田登美子、渡辺順子 以上

当然当時のことですから謄写板です。原稿に限りがあり多数の名作を載せることが出来ませんでした。

御希望があれば、第二回の掲載も考えたいと思います。

考えたと思います。



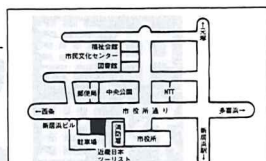
信頼される旅づくり

ツーリストは旅の情報ステーション

近畿日本ツーリスト 新居浜支店

☎(0897)37-2431代 FAX [0897] (32) 5314

●営業時間：平日9:30~17:30 土曜日9:30~12:45 日曜・祭日は休み



新居浜市一宮町1-5-50 (新居浜ビル1F)

日本の旅 メイト
世界の旅 ポリト

いい旅なんでもタイパ

同期会便り

同期会

誥光 晴子(昭和11年)

昨年五月前田町のリーガーにて近くに住む同級生が十七名集まりました。恩師佐藤三佐男先生をお迎えして、ご一緒に晝食会を致しました。

先生から私達みんなにご自作、ご自筆の短冊をいただきました。私に下さった句は「音となり光となりて春の水」でした。六十年も前の学生時代の事をよく覚えておられ、一人一人の名前を呼んで思



同期会 昭和11年卒 佐藤三佐男先生を囲んで

い出話等をなさるのには驚きました。時の立つのも忘れとても楽しい若返った一時を過ごす事が出来ました。来年は県外の方も誘って一泊にしようと約束致しました。

そして、今年は阪神方面からお越しいただき五月九日、十日と観音寺にて一泊致しました。人の入れ変りがありました。十五名集まりました。つもる話もなつかしく時が立つにつれ踊りや、カラオケをする人もありました。

足がいたく杖をつく方もいらっしやいましたが皆んな元気で喜寿を迎える事が出来ましたよ。喜びをしみじみと感じたクラス会でした。

今後も元気で来年も又お逢出来る様にと願い乍ら、さつきの花咲くきれいな庭をながめつ、帰路につきました。最後にりましたが、新居浜西高の増々のご発展をお祈り致します。

平成八年六月吉日

神戸での同期会

理事 伊藤佐和子(昭和22年)
理事 田村 法子(昭和22年)

平成六年四月 桜の咲く頃、神戸で四年ぶりの同期会が開かれました。

阪神在住の方々のお世話で、神戸オリエンタルホテルに六十四名が集うことができました。卒業以来四十七年、はじめてお会いする方もいて、お互いの健在を喜び合

い、青春に返っての楽しい一時を過ごしました。

そして平成七年一月、まだあのさざめきの余韻が消えぬ私たちに、阪神大震災のニュースが飛び込んできました。

神戸にお住まいの方達のお顔が浮かびました。

野村さん、荒谷さん、中村さん、竹内さん、そしてなかなか連絡のとれなかった徳永さんのご無事が確認された時は、みんな胸をなでおろしました。

思い出の神戸の一日でしたが、なお一そう印象深いものとなりました。

みなさまのご健康をお祈り申し上げております。

笑顔での出会い

世話人代表 三並 幸代(昭和23年)

去る五月十四日に私共昭和二三二年女学校卒と昭和二五年西高卒の同期会を越智郡の大島で開催いたしました。二年に一度ということですが昨年は阪神淡路大震災のために延期になりました。友人の中には神戸の長田区で大変な被害にあわれた方も居りましたが、お元気に出席をして頂けたことは何より嬉しいことでした。

卒業時は約二四〇名ほどでした



新居浜高等女学校 第29回卒業生同期会 1994.4.9 於 新神戸オリエンタルホテル

中華料理

雅叙苑

がじょうえん

年中無休 (正月1日のみ) 臨時休業

でんわ [0897]

37-3600

新居浜市高木町4-7

営業時間/AM9:00~PM10:00



平成8年5月14日 昭和23年3月 新居浜高等女学校卒 昭和25年3月 新居浜西高等学校卒 同期会 於 名駒民宿

が、すでに亡くなられた方が二三名も居られると伺い驚きました。それでも六〇名の方が御出席下さり遠い所は北海道からもお越し頂き瀬戸内海の生きのよいお魚料理を大変喜んで頂きました。
 民宿でしたので泊られた方は翌日橋で結ばれた大三島の方へ色々見学に行ったりして有意義なひとときを過ごすことが出来ました。
 二年先には又母校のある新居浜で行うことを決めてお互いに健康で又お会いすることを約束して別れました。

次は卒業30周年に 100名以上集めよう

菊地 (修 昭和44年)

三年に一度の我が期の同期会が、昨年の八月十三日に、同期生四六名と三名の恩師が集い、賑やかに開催されました。

会場はユアーズ・コープ、集合は午後五時、四時半頃から続々と集まりはじめ、あちこちで「久しぶり」の挨拶が交わされ、定刻の五時半に開会となりました。

司会は、幹事以外で会場に一番に到着した、今治市議の加藤君にお願いし、座席のクジで「い」の一番を引き当てた、玉井先生から来賓の御挨拶をいただき、楽しい宴が始まりました。

今回は毎回御出席いただいている、飯尾先生・玉井先生・寺岡先生・白木先生が相次いで御退職なさっているの、記念品をお贈りすることとし、同期生で陶芸家の川端一海君に特別にお願いして、青磁の皿と夫婦茶碗を焼いてもらい、お贈りしました。(白木先生は今回欠席でしたので、後日お届けしました)

欠席者からも多数、記念品贈呈には参加したいと、会費をお送りいただき、幹事一同大変感謝すると共に、嬉しく思っております。次回回は、三年後ではなく、卒業



昭和44年卒業生 第5回同期会 平成7年8月13日 於 ユアーズコープ

三〇周年にあたる四年後(平成十一年一月二日)にして、百名以上を集め盛大に行おうという決議を致しました。

これに先立ち午前八時より、希望者によるゴルフコンペが、十八名の参加で、滝の宮カントリーに於てありましたが、成績の報告は、参加者の名譽の為に割愛させていただきます。

一〇年目の再会

五味 稔 (昭和61年)

十年ひと昔といいますが、本当に月日の過ぎ行くのは早いものです。私達が昭和六十一年に西高を

卒業し、はや三十路の声が聞こえてきた、平成七年夏、「卒業一〇周年を機に同窓会をしよう！」と思いたち、企画しました。

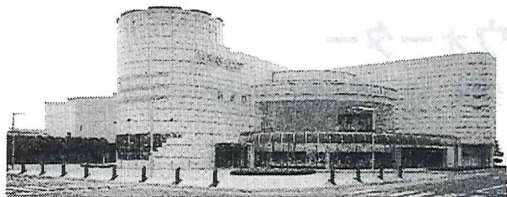
新居浜在住の有志が幹事となり、平成八年一月二日、「ウエディングパレス ふじ」にて昭和六十年卒業生同窓会が行われました。卒業後初めての学年同窓会でしたが、百十余名もの参加があり盛況でした。

恩師の先生方も、ご多忙中にもかかわらずご参加いただき、その変わらぬ若々しさから、私達も年月の流れを忘れて、学生に戻ることができました。

同じ教室で共に学んだ級友達が、新居浜を離れ、様々な立場で活躍していることがわかり、大変有意義な会となりました。



昭和61年卒業生同期会 於 ふじ



ご結婚・ご披露宴・ご宴会・各種会議

ユアーズコープ
YOURS COOP

〒792 新居浜市泉宮町5番8号
TEL (0897) 33-3535・FAX (0897) 33-5428

同期会案内

昭和20年(女)同期会

日時／平成8年8月22日(木) 23日(金) 宿泊22日・23日2泊

場所／東京都中央区銀座5-15-9 銀座東急ホテル孔雀庁

TEL 03-3541-2411

内容／会合並に歌舞伎観劇その他 幹事／池田富士 外

TEL 0427-26-0951

昭和39年(普)同期会

日時／平成8年8月17日(土) 午後6時30分から

場所／リーガロイヤルホテル新居

浜「リーガアクアガーデン」

TEL 0897-37-1212

会費／女性6000円 男性8000円

*会費納入は、当日会場にて受付ます。

世話人代表／田村浩志 新居浜市

田所町3-24

自宅 TEL 0897-37-1882

職場 TEL 0897-65-1275

FAX 0897-36-0591

世話人／景浦良平、佐藤修、高橋耕治、田村浩志、村上智樹、菅(山下)玲子、西原(佐伯)俊枝、松井(塩見)由美子、松山(日和佐)明子、村上(藤縄)久美子

新居浜西高関東34会

日時／平成8年11月8日(金) 18時30分

場所／東京都中央区銀座2-2-2 西銀座ビル8階 芙蓉銀座クラブ

幹事 小見山輝彦

連絡先／横浜市金沢区能見台3-24-7

TEL 045-774-3466

会社 045-505-8781

後日会員にご案内状をお送りいたします。申し込みをお待ちしております。

場所／リーガロイヤルホテル新居

浜 792 新居浜市前

田町6-9

TEL 0897-37-1121

会費／7000円(当日 受付に)

主催／昭和42年度同期会を成功させる会

会長／山内 仁

連絡先／自宅 新居浜市久保田町

3-6-20

TEL 0897-33-4756

会社 橋本鋼(株) 新居

浜営業所

TEL 0897-33-1384

副会長／本田晴司 森賀盾雄

理事 浦川朱美

近藤司

高橋英吉 長野英行

永易哲朗 松原潤一郎

矢茸博 上利悦子

森戸みや子

会員からのたより

OBさんフランク

開催される

日野 功(昭和37年)

代表世話人・加藤尚正(昭26)

先輩の呼びかけで、平成7年6月

17日に、新居浜カントリークラブに於て「西高OBゴルフコンペ」を開催致しました。

近藤泰文(昭26)私(昭37)村上智樹(昭38)山口昇(昭40)太田嘉一(昭40)の皆さんに世話人となつていただき、28名の参加となりました。

梅雨時期ではありませんが、天候に恵まれ、ペリア方式で、優勝は真鍋光義(昭27)、2位は白石純一郎(昭37)、3位は上野栄三(昭27)の各氏に決まりました。

5時半からは、場所をユアーズ・コープにかえ、世良同窓会長・林校長にも来賓としてご出席いただき、懇親会を致しました。

遠くは愛知県や東京からも参加いただき、大変楽しい一日となりました。

もつともつと輪を広げ、2回目・3回目と開催したいと思っております。

驚異の水パイオーター

島田 玉子(昭和17年)

驚異の水パイオーターのこと週刊誌ではコペルニク水以来の衝撃的大発明と騒がれ、取材を進めてみると日本いや世界の産業をも変える程のもので、これが驚愕データーだと実証例を記しています。また、テレビでも全国放送で

驚異的なパイオーター

水産・土壌改良・水質汚染に驚異的な力を発揮 成人病治療にパイオーター

有限会社 シオ力科学

TEL 080-28-45763

取り上げておりますし、ご存知の方もいらつしやると思います。

パイウォーターを使用して素晴らしい効果を挙げておられる鶴見病院の院長は患者の協力を得たうえで、次のタイトルで三〇種の治療例を挙げて一冊の本を出版されました。「ガンに克つ」「西洋医学の水準をはるかに越えたその治療力が証明された驚くべき高エネルギーウォーターの威力」また、聖マリアンナ医科大学飯島登名譽教授は生体エネルギーシステム研究普及協会を設立されました。十三年間にわたり、エネルギーの実証を続け、いよいよ羽ばたく年になりました。

私は発明者山下先生に直接指示を受け実証を続けているうちに、次々と起こる新しい科学に驚くばかりです。その一例として。五〇〇羽の鶏の内臓を洗った水にエネルギーを入れると一週間水がきれいに澄んでまいります。エネルギーを入れない汚水はドロドロににごり悪臭を放ち始めます。

このようにエネルギーは体内の余分な脂肪を溶かし若々しい体型を保つことに気づきました。生命を買い取るといっても過言ではありません。

関心をお持ちになりましたら電話下さい、説明にまいります。

TEL 080-28-45763

お知らせ

定時制卒業の皆さんへ

第三回望洋会（中萩分校・角野分校も含む）総会・親睦会を左記日程で開催いたします。
多数の参加をお待ちしております。

日時／十一月三日（日）17時
場所／未定

※後日ご案内いたします。
会費／男性六、〇〇〇円
女性五、〇〇〇円

問合先／新居浜西高等学校同窓会
望洋会係

TEL 0897-324331

会員名簿の発行

昨年の十月から名簿の作成に取りかかりまして、予約された方は、この会報と同時ぐらいにお手許に届いたと思います。

平成七年末に第一回の調査カードを発送いたしましたから、その後のご返信を待ちましたが回収率が悪く、五月に第二回の調査を行

いましたところ情報が集まっていりました。
おかげでなんとか約束の時期に発行することができて安堵いたしました。

誤字・脱字・電話番号等の間違いなきよう十分に目を通して校正いたしました。もし間違い等がございましたら訂正しておきますので事務局までお知らせ下さい。第六号にもお知らせいたしました。ですが、何年前から、私は西高同窓会事務局の〇〇（偽名）であるため電話で調査しておりますと偽り会員の追跡調査をしていると聞いております。

同窓会では名簿は五年毎に発行するようにしております。その折は前もって書面にてお知らせいたしますし、会報にも掲載いたします。その時期にはフリーダイヤルを設置いたしましたので問い合わせに万全の措置を講じるようにしております。

やむを得ず問い合わせをすることもありますが、電話での問い合わせにはくれぐれもご注意ください。

またご不審だと思われたら事務局まで問い合わせして下さい。

会員名簿をまだ購入されていない方で購入ご希望の方は、事務局まで、一報下さい。（残部僅少）
（送料込み）四五二〇円

編集後記

携帯電話やポケベルは、いつでもどこかに繋がれているようで、私は大嫌いです。

今年になって、携帯電話の利用率が急増し、今や「でかけております。」とか「連絡がつかせせん。」は通用しなくなってきました。やむなく、私も持つ事になりましたが、せわしない世の中になったものです。

さて、前六号より編集長を引き受け、今号で二回目の担当であり、発行部数も多いし、四ページ増なので、はりきってスタートしましたが、出来あがってみると、初体験だった昨年に比べ、さほど進歩がなく、反省するばかりです。次号のためにご意見、ご要望をお寄せ下さい。

今号は、約二万五千の全会員にお送りさせていただきましたが、別紙ご案内の通り、次号からは購読申込みをされた方のみに発送となります。

同窓会活動の発展、ひいては母校の発展のため、会員各位のあたかいご支援と、ご協力を「樟樹」購読申込みという形にして、お寄せ下さいますようお願い申し上げます。



編集委員：新居浜市総合福祉センター（ふれあいプラザ）玄関前にて

同窓会誌「樟樹」第七号

- 会長 世良 誠朗（昭26）
- 副会長 青野 泰三（昭32）
- 田坂 初代（昭10）
- （支部会長）藤本スマ子（昭16）

- 編集委員長 近藤 博司（昭44）
- 委員 武田 信之（昭28）
- 加藤 明男（昭28）
- 安藤 正純（昭30）
- 下村 隆男（昭30）
- 石根 昭三（昭31）
- 加藤 正義（昭35）
- 藤田 正義（昭35）
- 伏見 紀子（昭44）
- 五味 稔（昭61）

発行所 「樟樹会」
〒七九二新居浜市富町四四六
TEL 〇八九七三三三四三三
FAX 〇八九七三三三四三三
発行者 世良 誠朗
編集者 近藤 博司
印刷所（株）関西廣済堂
発行日 平成八年七月十五日